



平成31年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成31年2月13日

上場会社名 極東産機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6233 URL <https://www.kyokuto-sanki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 頃安 雅樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 曾谷 雅俊 TEL 0791-62-1771
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年9月期第1四半期の業績（平成30年10月1日～平成30年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|---|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年9月期第1四半期 | 2,022 | — | 32 | — | 22 | — | 11 | — |
| 30年9月期第1四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年9月期第1四半期 | 2.08 | — |
| 30年9月期第1四半期 | — | — |

(注) 平成30年9月期の第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成30年9月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 31年9月期第1四半期 | 7,653 | 2,568 | 33.6 |
| 30年9月期 | 7,962 | 2,573 | 32.3 |

(参考) 自己資本 31年9月期第1四半期 2,568百万円 30年9月期 2,573百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年9月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 31年9月期 | — | — | — | — | — |
| 31年9月期（予想） | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年9月期の業績予想（平成30年10月1日～平成31年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|------|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 4,473 | △1.5 | 167 | △39.2 | 145 | △42.9 | 87 | △46.1 | 16.30 |
| 通期 | 9,400 | 4.3 | 477 | 12.6 | 440 | 15.4 | 264 | △13.0 | 49.08 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 31年9月期1Q | 5,391,000株 | 30年9月期 | 5,235,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 31年9月期1Q | －株 | 30年9月期 | －株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 31年9月期1Q | 5,341,826株 | 30年9月期1Q | －株 |

(注) 平成30年9月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成30年9月期第1四半期における期中平均株式数（四半期累計）を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第1四半期累計期間 | 4 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 5 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 5 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 5 |
| (追加情報) | 5 |
| (セグメント情報等) | 5 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、昨夏の豪雨や台風被害、地震等の自然災害の影響が一巡し、景況感に改善傾向が見られましたが、米中貿易摩擦の影響等海外情勢に不透明感が増したことによる景気動向への懸念等から、景気改善は緩やかなペースとなりました。

このような環境のもとで、当社は当期目標を達成すべく、新製品の開発や原価低減努力による売上総利益率の改善、業務の効率化を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高2,022百万円、営業利益32百万円、経常利益22百万円、四半期純利益11百万円となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

①プロフェッショナルセグメント

インテリア事業部門は新設住宅着工戸数が前年同期比で9月以降減少傾向を続けた影響等により、住宅工事の仕上げ段階で需要が発生する工具や施工用テープ等の消耗品の売上がやや低調に推移し、さらに糊付機等の機器の買い換え需要も弱くなりました。一方、畳事業部門は、平成29年度補正予算のものづくり補助金第二次採択結果が10月末に発表され、採択先への売上が順調に進捗しました。その結果、セグメント売上高は1,511百万円、営業利益は13百万円となりました。

②コンシューマセグメント

コンシューマ事業部門は、株式上場による知名度向上が追い風となって楽天市場「ニュー畳ライフ」での個人向け売上が増加したほか、フィットネスクラブ用吸音・防振床材「ジムボード」や「柔道畳」等特殊量の売上も順調に推移しましたが、ソーラー・エネルギー事業部門は、電力買取価格低下の影響で売上が減少しました。メガソーラー発電事業は順調に稼働しております。その結果、セグメント売上高は272百万円、営業利益は4百万円となりました。

③インダストリーセグメント

産業機器事業部門は、当期売上案件の受注は予定通り進捗しておりますが、売上時期が第2四半期以降となる案件が多く、当第1四半期の売上高は低調なスタートとなりました。食品機器事業部門につきましても、大手飲食チェーン等の省力化ニーズは引き続き活発で順調な受注状況ですが、売上時期が第2四半期以降となる案件が多く、当第1四半期の売上高は低調なスタートとなりました。その結果、セグメント売上高は238百万円、営業利益は14百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産の部

当第1四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ308百万円減少し、7,653百万円となりました。資産のうち、流動資産は、棚卸資産が223百万円増加しましたが、売掛金が480百万円減少したこと等により、261百万円の減少となりました。固定資産につきましては、有形固定資産が18百万円減少、無形固定資産及び投資その他の資産が29百万円減少したことにより、47百万円の減少となりました。

②負債の部

当第1四半期会計期間末の負債につきましては、前事業年度末に比べ303百万円減少し、5,085百万円となりました。負債のうち、流動負債は、未払法人税及びその他（消費税）等、賞与引当金が減少したこと等により、280百万円の減少となりました。固定負債につきましては、長期借入金が増加したこと等により、22百万円の減少となりました。

③純資産の部

当第1四半期会計期間末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ5百万円減少し、2,568百万円となりました。資本金が29百万円、資本剰余金が29百万円増加しましたが、利益剰余金が41百万円、その他有価証券評価差額金が22百万円の減少となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成30年11月13日の「平成30年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成30年9月30日) | 当第1四半期会計期間 (平成30年12月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,555,108 | 1,546,352 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,179,362 | 1,707,118 |
| 電子記録債権 | 600,844 | 584,047 |
| 商品及び製品 | 497,887 | 618,498 |
| 仕掛品 | 229,858 | 256,698 |
| 原材料及び貯蔵品 | 193,009 | 269,099 |
| その他 | 22,282 | 33,673 |
| 貸倒引当金 | △11,467 | △9,798 |
| 流動資産合計 | 5,266,886 | 5,005,689 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 1,377,378 | 1,377,378 |
| その他（純額） | 897,682 | 879,474 |
| 有形固定資産合計 | 2,275,061 | 2,256,853 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 27,837 | 26,278 |
| その他 | 395,929 | 366,944 |
| 貸倒引当金 | △3,164 | △2,189 |
| 投資その他の資産合計 | 392,764 | 364,755 |
| 固定資産合計 | 2,695,663 | 2,647,887 |
| 資産合計 | 7,962,550 | 7,653,577 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 997,357 | 982,362 |
| 電子記録債務 | 923,328 | 922,882 |
| 短期借入金 | 1,248,752 | 1,247,504 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 167,502 | 158,728 |
| 未払法人税等 | 79,613 | 5,567 |
| 賞与引当金 | 160,000 | 45,000 |
| 役員賞与引当金 | 12,920 | 1,600 |
| その他 | 384,888 | 330,235 |
| 流動負債合計 | 3,974,361 | 3,693,879 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 839,082 | 808,174 |
| 退職給付引当金 | 258,577 | 261,650 |
| 役員退職慰労引当金 | 280,300 | 291,700 |
| その他 | 36,367 | 29,955 |
| 固定負債合計 | 1,414,327 | 1,391,480 |
| 負債合計 | 5,388,688 | 5,085,359 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 602,050 | 631,112 |
| 資本剰余金 | 452,000 | 481,062 |
| 利益剰余金 | 1,450,143 | 1,408,878 |
| 株主資本合計 | 2,504,193 | 2,521,053 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 69,668 | 47,163 |
| 評価・換算差額等合計 | 69,668 | 47,163 |
| 純資産合計 | 2,573,862 | 2,568,217 |
| 負債純資産合計 | 7,962,550 | 7,653,577 |

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

| | 当第1四半期累計期間 （自 平成30年10月1日 至 平成30年12月31日） |
|--------------|---|
| 売上高 | 2,022,335 |
| 売上原価 | 1,404,366 |
| 売上総利益 | 617,969 |
| 割賦販売未実現利益戻入額 | 1,026 |
| 差引売上総利益 | 618,996 |
| 販売費及び一般管理費 | 586,035 |
| 営業利益 | 32,960 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 117 |
| 受取配当金 | 135 |
| スクラップ売却益 | 779 |
| 雇用調整助成金 | 810 |
| その他 | 1,630 |
| 営業外収益合計 | 3,472 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 5,688 |
| 手形売却損 | 1,833 |
| 売上割引 | 3,995 |
| 新株発行費 | 2,271 |
| その他 | 110 |
| 営業外費用合計 | 13,897 |
| 経常利益 | 22,534 |
| 税引前四半期純利益 | 22,534 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,863 |
| 法人税等調整額 | 9,586 |
| 法人税等合計 | 11,449 |
| 四半期純利益 | 11,084 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年10月30日付で、SMBC日興証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期累計期間において資本金が29百万円、資本剰余金が29百万円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が631百万円、資本剰余金が481百万円となっております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期累計期間（自 平成30年10月1日 至 平成30年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 |
|---------|-----------|---------|---------|-----------|
| | プロフェッショナル | コンシューマ | インダストリー | |
| 売上高 | 1,511,243 | 272,704 | 238,387 | 2,022,335 |
| セグメント利益 | 13,186 | 4,789 | 14,984 | 32,960 |

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。